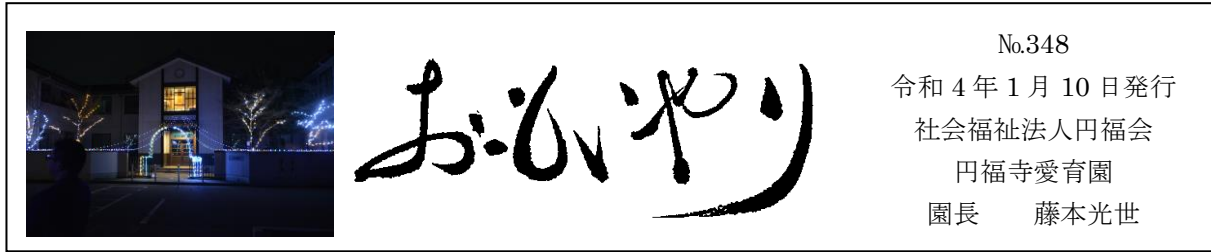


新年が始まりました。気持ち新たに、今年も元気よく過ごしていきます。



### 66年目のクリスマスプレゼント

理事長 藤本光世

あけましておめでとうございます。今年もよろしく願いいたします。

この原稿を書いている今は、あちこちでクリスマスソングが奏でられイルミネーションも飾られて、クリスマスムード一色です。

12月になってすぐのある日に、女性の声でお寺に電話がかかってきました。

「まだ、愛育園をされていますか。ケーキをプレゼントしたいのです。」愛育園には時々このような匿名の篤志者のご寄付があります。ありがたく、お礼を言ってお受けすることにしました。

「クリスマスにお届けしましょうか？」愛育園には毎年クリスマスにケーキをプレゼントして下さっている方がいます。それで、クリスマスを外してお願いすることにしました。「18日に愛育園でクリスマス会があります。その時にいただけませんか」。そうお願いしました。

18日になりました。その方は午前中に大きな7号ケーキを6個とお菓子とご芳志を持参されました。「みなさまへ」と手紙が添えられていました。

『みなさんこんにちは

一足早いクリスマス、メリークリスマス 今日ケーキをプレゼントさせていただきます。私はずーっと昔、昭和30年位(1955年)かな、新聞配達をしていて妹と二人がクリスマスにご招待して

いただきました。朝三時に起きて篠ノ井の駅前の新聞店から山を登って今の茶臼山動物園の上の部落へ上りきったところに母さんがおむすび二ケ持って、そこで自分の配る部落へおむすびを食べながら配って学校に行っていたの毎日でした。冬は今より雪がたくさんだったので膝の上までの時もありました。暗い山道はとても怖かった思い出があります。そんな二人を円福寺のおっちゃんが招待して下さったのです。大勢のお友達が楽しく



迎えてくださり、とても楽しい時間でした。80歳になった今でも忘れられません。おっちゃんのやさしさに感謝しつつ、いつも辛い時、悲しい時、写真を見ては元気をもらって今日まで頑張ってきました。80歳になった今、もう一度円福寺さんにお礼をと思い、ケーキをお届けします。どうか皆さんで楽しくいい時間をお過ごしくくださいますように。そしてこれから先何があっても敗ける事なく元気で人にやさしい気持ちを忘れずに生きてくださいね。寒くなります。お体大切に、いい冬をお過ごしくくださいます様に。

私は 人に恵まれたからこそ 今日まで 生きられました。』

このお手紙を読んだとき、中央に二人の女の子が写っている昔のクリスマスの写真が心に浮かびました。きっと、あの写真のことだ。そう思って慌ててそれを探しました。すると、なんと『圓福寺さま』と書かれたもう一つの封筒に同じ写真が入っているではありませんか。本当に驚きました。この写真はその時のものだったのです。ケーキを寄付して下さった方は、この写真のお姉さんだったのです。



父は、愛育園の始まりのころから、愛育園の活動が載った新聞記事をスクラップしていました。もしかするとスクラップの中にこのことを書いた記事があるのではないかと、心をせかしながら探してみました。ありました。やっぱりありました。昭和30年(1955年)12月25日の信毎北信版でした。

新聞にはもう少し詳しく書いてありました。

『篠ノ井町信里区有旅の〇〇さんは、茶臼山地すべり止工事現場で働いていたが、〇年に妻子六名を残して行方不明となった。以来妻〇さんは、長男(16)長女(13)次女(12)次男(8)三男(4)の5人の子どもをかかえ、生活保護を受けながら日雇い労働者として働いてきた。幸い今年4月長男は中学を卒業、就職も出来た。しかし一家の生活は苦しく、母の苦労を見かねた長女と次女の姉妹は「私たちも働こう」と去る4月から同町駅前中島新聞店の配達員になった。同新聞店のはからいで、姉妹は一日交替で毎夕1里余の道を同新聞店に通ってその晩は新聞店に一泊、翌朝登校時前までに新聞を配達するようになった。

たまたまこの話を篠ノ井町児童養護施設の円福寺愛育園(園児30名)園長藤本幸邦氏が聞き同園園児たちに話したところ、園児たちはすっかり〇ちゃん姉妹に同情、二人をクリスマスイブに招待

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

しようということになった。

24日の夜は、〇ちゃん姉妹をクリスマスイブのごちそうや演芸で歓迎。各方面から贈られた愛の品物の一部をプレゼントして楽しい一夜をおくった。』

中島新聞店の社長さんは長野南ロータリークラブの会員です。20日の例会に依頼された卓話の冒頭にこのお話をしました。この方を知っていました。何人もの配達員が炬燵に足を突っ込んで寝たそうです。さらに、驚いたことに会員に〇ちゃんと小学校同級生がいて、懐かしそうに話して下さいました。今も、同級会で会っているそうです。人のつながりが広がりました。嬉しいです。

新年のご挨拶

主任保育士 石崎早織

新年あけましておめでとうございます。昨年も多くの皆様に円福寺愛育園を支えていただきありがとうございます。

あつという間に2022年を迎え、改めて1年経つのは早いと痛感しております。2021年を振り返ってみると、本当に毎日色々な出来事がありました。子どもを支援していく中で、私自身の力不足を感じることもあり、もっと子どもたちの自立に繋がるような支援ができるように頑張っていきたいといけないと強く思った1年でもありました。そのためには今後も先生方と協力し、子どもたちの心が育つ養育をできるよう頑張っていきたいと思えます。

また昨年は感染対策をしながら多くの行事もできました。やはり子どもたちにとって行事は生活のハリにもなりました。キャンプ、運動会、愛育園祭、永平寺での修行の旅など大きな行事もでき、その行事に向かって子どもたちが真剣に取り組む姿を見ることができとても嬉しかったです。行事が成功するようにみんなで努力すること、行事が成功したときの達成感、みんなで協力する大切さを子ども達もそうですが、私たちも感じることで改めて行事の大切さも感じました。

私は4月で愛育園に来て15年目を迎えます。長く勤めていると毎日が当たり前のように流れてしましますが、そんなときほど原点に戻り、愛育園が目指している養育の方針を頭に入れ、子どもたちが心を体も成長できるように頑張っていきたいと思えます。

今年も一年よろしくお願ひ致します。

今年の抱負

主任指導員 富沢正樹

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

新年を迎え気持ちを新たに一年間愛育園の児童の養育に励んでいきたいと思っています。昨年を振り返ると学校や園の生活や行事を通して、子ども達が色々な事にチャレンジする姿が多く見られて、自立に向けての力が着実についてきている事を感じました。

(令和4年1月10日発行 月刊「円福」496号付録)

さて、私は毎年のように高校3年生の児童を担当しており、卒園後の進路決定に関わらせて頂いています。以前は何とか卒園してもすぐに仕事を辞めてしまったり、その後音信不通になってしまったりしていました。しかし、平成27年度からの卒園生は全員、職場を変えずに一つの所に留まって頑張っていたり、大学に進学した子も中退せずに頑張っています。平成27年度に卒園した子達は、もう6年も会社に勤め続けている事になります。本当に立派だと思います。

社会に出るとい事は、経済的な不安や孤独や誘惑の世界に飛び込むとい事は。そういうものに押しつぶされずに頑張っている卒園生の話を聞くと、とっても励みになりますし、誇りに思えます。そして、卒園生の子達自身も社会で踏みとどまれている自分を実感してようやく自分に自信が持て、自分を誇れているのではないかとと思っています。

私は、今いる愛育園の子ども達もいずれそこまで辿り着ける心の強さを園にいる間に育てたいといつも考えています。昨年は中学校2年生から5年がかりで国立大学を目指した男の子が見事に新潟大学合格を果たしました。勉強の事など全く教えられませんでした。自分の心を弱さに向き合わせる話を5年間繰り返し伝え続けました。一昨年は、何度も問題行動を起こして高校も退学しなくてはならなくなってしまった男の子が最後は自衛隊に合格でき、今社会人2年目が終わろうとしています。その子はすぐに逆ギレして不貞腐れる子でしたが、どんな状況になっても心を腐らせては駄目な事を伝え続けました。

このように園にいる子は一人一人、力量も特徴も性格も目指す進路も全く違います。ですが、心に芯を作る事さえできれば、自然と自分にあった進路を選びその道で頑張れます。心に芯を作るとい所がとても大変ではありますが、歳月をかけ徐々に心に強度が生まれて成長していく姿を見ると本当に嬉しい気持ちになります。

園長先生は常々子ども達に「愛育園で生活している事を幸せに思い、誇りを持ってほしい」とお話しされます。私もそう思います。自分自身の気持ち一つで何でも叶えられる環境だという意味だと思います。逆もしかりで、気持ち一つで境遇に甘んじたり、卑屈になる事もできます。大事な事は自分自身であることを寄り添いながら気づかせていく。今年一年もそんな関わりや支えが多くの子ども達にできるように頑張っていきたいと思えます。

一年の初めにつき、抱負を述べさせていただきましたが、文章が整わず失礼いたしました。今年一年も、明るく前向きに子ども達と楽しい毎日を過ごして参りたいと思っておりますので、何卒、ご支援ご理解のほどよろしくお願ひ致します。

新年のご挨拶

調理主任 伊藤慈子

新年あけましておめでとうございます。

昨年も、たくさんの方々に様々なご支援を頂き、子ども達は元気に過ごすことができました。あり



<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

がございました。また、いろいろな旬の食材をたくさん頂きました。食べることが好きな子ども達です。私達調理員は、頂いた食材をお料理したり、スイーツにしたり、いろいろと工夫をして作りました。みんな喜んでくれて、美味しく頂きました。ありがとうございました。

昨年中も新型コロナウイルスの影響で、様々な事が制限されていましたが、感染が少し治まったところ、永平寺へ修行の旅に愛育園全体で行かせてもらいました。神聖な場所で、心静かに姿勢を正し、坐禅を組む経験をし、夕食・朝食は『精進料理』を食べました。精進料理は、肉や魚を使わず、穀物・野菜などを主とした料理で、食材の味を十分に生かした調理・味付けでした。作法に習って、静かにひとつひとつ噛みしめながら、美味しく頂きました。子ども達だけでなく、私達職員にとっても、とても貴重な素晴らしい経験となりました。

いまだ収束しないコロナウイルスに負けない為にも、子ども達の元気な体を作るために、また喜んでもらえる、美味しい食事作りを心掛けていきたいと思います。本年もよろしくお願い致します。

#### 『クリスマス会』

まごころホーム 竹内早季



18日にクリスマス会が行われました。今年はクリスマス会係として企画、進行を務めました。これまで係にはなっても補助的な役回りをしてきたので、初めて進行までやることになり、はじめは緊張と不安でいっぱいでした。今回、まごころホームではカップスというコップをリズムに合わせて動かすパフォーマンスをやりました。短期間の練習でしたが、積極的に先生方が参加してく

ださり、日に日に息が合ったものになりました。当日も子どもたちの前で楽しく発表することができて良かったです。また、進行に関しても同じ係の山田先生とも打ち合わせをしながら、たくさんの先生に協力してもらい、子どもたちを楽しませるためにはどうしたらいいかを考えることができました。そして改めて、一つの行事を計画、運営することの難しさを感じました。これからも自分ができることを考えて積極的に協力していけるようにしたいです。こどもたちの楽しそうな笑顔を見て良かったです。

#### クリスマス会

あおぞらホーム 山田忍

12月18日 愛育園では毎年恒例のクリスマス会が開催されました。

毎年、あおぞらでは「全力でふざける」出し物を、と考えて頭を悩ませています、自分は今年は金

(令和4年1月10日発行 月刊「円福」496号付録)

井先生と面白ダンスの出し物を担当しました、二週間ほど前からあおぞら中高生達と少しづつ練習をしてきましたがなかなかそろった動きにならず、当日ギリギリまで練習しました。恥ずかしがっている子ども達もいて本番に向けて心配でしたが子ども達は堂々と踊ってくれてアンコールにも答えてくれて盛り上げることができました。

今年は自分と竹内先生で初めて進行役をし、前の日から無事成功できるか緊張で眠れませんでした、各先生方も色々な形で盛り上げ子どもたちの大笑いしている姿にホッとしました。クリスマス会終了後はみんなでクリスマスケーキを食べて今年のクリスマス行事は終了になりました。

終わってから今年は全体の準備がギリギリになってしまいとても慌ただしく気持ちに余裕がないまま当日を迎えてしまったなど反省もありました。何事も「段取り八分」と言いますが来年は余裕を持って準備していきたいと思います。



#### クリスマス会 あおぞら 児童感想



最初に点灯式をやりました。その次にジングルベルを歌いました。次に、トナカイのなかやまきん肉がきました。次にまごころの先生の演奏をききました。つぎにぼう人間のダンスがありました。次にだれがうそをついているでしょうで、ぼくは、それに参加しました。最初ぼくが氷水に入りました。入ったときに氷をふんでしまって、ばれてしまいました。また、クリスマス会をやりたいです。

(小4・T君)

12月18日にクリスマス会をしました。まごころの先生がカップスで演奏していました。その次にあおぞらで UFO をしました。みんなが笑ってくれてうれしかったです。次になかやま筋肉くんが来ました。「パワー」と言って、みんなを盛り上げていてすごかったです。次にイントロクイズをやりました。すごく曲を当てるのがむずかしかったです。次に誰が嘘をついているか当てるゲームをやりました。僕は最後にできました。足つぽに当たらずに良かったです。その次にまた UFO をやりました。「次はみんなもおどっていい」それでクリスマス会が終わりました。終わって食堂でケーキを食べました。来年もみんなを盛り上げたいです。

(中1・R君)



12月18日クリスマス会がありました。自分たちは、棒人間として、ピンクレディーのUFOを踊りました。練習は、部活と重なってあまりできませんでしたが、先生達に教えてもらいながらなんとか覚えることができたのでよかったです。本番では、間違えることなくしっかりできたのでよかったです。また、企画の方では、イントロをやりました。何がくるのかドキドキしていましたが、乃木坂46のシンクロロシテ

ィが流れて、知っている曲だったのでよかったです。今回も楽しくできてよかったです。

(高1・H君)

#### クリスマス会 まごころ 児童感想

クリスマス会がはじまりました。竹内サンタさんと山田サンタさんではじめます。おもしろかったところは、ぼう人間とコップスです。ぼう人間のおもしろかったところは、ぼう人間のおどるところと、ぼう人間の歌がおもしろかったです。コップスのおもしろかったところは、コップのたたく音と、コップを手をたたき音と、手をたたき音がきれいだなーと思いました。

(小2・Rさん)



昨日クリスマス会がありました。クリスマス会は、毎年やっていて毎年色々なゲストが来てくれてとてもおもしろい芸などをしてくれました。今年のゲストは、なかやまきんに君と棒人間と、恐竜とトナカイがきてくれました。イントロクイズと嘘つきは誰だゲームをしました。嘘つきは誰だゲームは当てるのは難しかったけど、嘘をついた人をあてることができてよかったです。最後はケーキを食べました。とてもおいしかったです。

(中1)

毎年恒例のクリスマス会がありました。毎年何をやるのかとても楽しみにです。今年はおおぞらの中高生のみんなでピンクレディーの「UFO」を踊っていてとてもキレイでビックリしました。アンコールもしました。他には「嘘つきは誰だゲーム」もしました。みんなとても楽しんでいて誰がうそつきか当てるのがむずかしかったです。クリスマス会の後にはケーキも食べました。とても甘くて美味しかったです。また来年もクリスマス会を楽しめるような生活をしていきたいです。

(中3・Mさん)

#### クリスマスコンサート

まごころホーム 宮澤穂香



12月11日に、クリスマスコンサートが開催されました。バイオリニストの方とピアニストの方が来てくださり、クリスマスソングなど、様々な曲を弾いていただきました。間近で演奏を聴けるのはとても貴重な経験でした。子どもたちは、知っている曲では体を揺らしたり、手拍子をして楽しみました。クイズコーナーでは、バイオリンの歴史や音楽について学びました。正解者が沢山いてみんな物知りだなと感じました。みんなからのリクエストコーナー

では、子どもたちが好きな曲を弾いてくださり、大盛り上がりでした。曲や弾き方によってバイオリンは様々な音色を出せることに驚きました。また、これほど上手に弾けるのは、25年間続けてきたからで、一つのことを続ける大事さを知ることができました。

#### クリスマスコンサート あそぞら 児童感想

12月11日にクリスマスコンサートがありました。2人の女性が来てピアノとバイオリンで曲を弾いてくれました。綺麗な音でクリスマスに合った曲を弾いて、第二弾に、鬼滅の刃の紅蓮華と炎を弾いてくれてすごく感動したし、すごく楽しかったです。

(中1・R君)

12月11日にクリスマスコンサートがありました。僕はバイオリンとピアノの人が色々な曲を演奏してくれました。僕がいいなと思ったのは、パーマがかかった人が演奏してくれた曲です。他には紅蓮華とか、にじとか、クリスマスの曲とか炎とかです。すごいなあとと思いました。

(小5・H君)

12月11日にプロのバイオリン・ピアノの人が来てくれてクリスマスコンサートをしました。自分が知っている曲がたくさんあったけどその中で一番すごいと思ったのが、曲名は忘れてしまったけど、一番最後に聞いた曲がとても凄いなと思いました。バイオリンのスピードがとても速くてびっくりしました。どうしたらあの速さにできるのかとても不思議でした。さらに凄いなと思ったのが、きよしこの夜など曲が短めのやつだったら楽譜があったらすぐ弾けてしまうのがすごいと思いました。ピアノも早くしたり、なめらかだったりして凄かったです。クリスマスの前にクリスマスだと感じられる曲をたくさん聞いて良かったです。

(中2・Y君)



<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

12月11日土曜日の日に、クリスマスコンサートでピアノとバイオリンのコンサートで紅蓮華が一番すごかったです。そしてすごかった所はバイオリンで人が歌っているみたいに聞えました。音も綺麗で、高くなったり低くなったりしてすごかったです。ピアノも高くなったり低くなったりしてすごかったです。

(小5・S君)

僕たちのためにバイオリンとピアノを演奏する人が2人来てくれました。とてもきれいな音色でした。迫力のある曲もあって感動しました。知っている曲も演奏してくれました。僕は、児童代表で感謝のお礼を伝えました。その後は信濃毎日新聞の人にインタビューに答えました。思い出に残る一日になりました。楽しい時間でした。

(中1・Y君)

12月11日クリスマスコンサートがありました。プロの人が2人来てくれました。ピアノとバイオリンを使って演奏してくれました。まず始めは、クリスマスの曲で知っている曲もあり、初めて聞く曲もありました。とても凄かったです。次の曲は、明穴が好きな曲を演奏してくれました。知っている曲は、「アナと雪の女王」の曲と、「YOASOBI」と「紅蓮華」と「炎」の知っている曲を演奏してくれました。寒い中いろいろな知っている曲や、初めて聞く曲を聴いてとても思い出に残るクリスマスコンサートでした。楽しかったです。

(小6・K君)

クリスマスコンサートがありました。僕の知っていた曲はドラえもんのにじと、紅蓮華、炎です。楽しかったです。また聞きたいです。

(小5・S君)

12月11日クリスマスコンサートを聞きました。その曲はアナと雪の女王、鬼滅の刃と色々な曲を聴かせてもらいました。そのあと前半、後半聞きました。休憩は5分しました。後半はドラえもんとかいろいろな曲を聴きました。アンコールをやってくれました。

(小2・Y君)

クリスマスコンサート まごころ 児童感想

12月11日にクリスマスコンサートがありました。ピアノとバイオリンで演奏してくれました。私が知っている曲、きよしこの夜・虹・紅蓮華・炎などが聴けて楽しかったです。他には、情熱大陸を演奏してくれました。私は、小学校の音楽会で演奏した曲だったので、早くなるころなどどんな演奏になるのかなと感じながら見ていました。とても迫力のある演奏で凄かったです。途中でクイズがあり3問とも全部正解できて良かったです。ピアノやバイオリンを演奏してくれた人は凄く上手で、25年間続けていると言っていて凄いなと思いました。私も、1つ1つ諦めないでやれば

(令和4年1月10日発行 月刊「円福」496号付録)

ピアノやバイオリンの人達のようになれると感じました。何事も諦めずに園や学校生活・部活動にと取り組んでいきたいです。また、このようなコンサートを聴くことができことに感謝をしこれからの生活も頑張っていきたいです。

(中1・Mさん)

12月11日に、クリスマスコンサートがありました。ピアノとバイオリンを演奏してくれました。とてもなめらかで、聴いていて心が落ち着きました。クリスマスムードの曲や、今はやっている曲などを演奏してくれました。すごく感動しました。また、ピアノ・バイオリン歴が25年と聞いてびっくりしました。本当にすごいなと改めて感じました。

いつかまた機会があったら聞きたいです。

(中2・Rさん)

12月11日にプロのピアニストとバイオリニストが来て下さりクリスマスコンサートがありました。クリスマスソングを5曲ぐらい弾いてくださいました。知っている曲もあって、聴いていてとても楽しかったです。途中でクイズがあり、ピアノやバイオリンのことが知ることができたり、沢山の問題があって嬉しかったです。他にも、星に願いを・レットイットゴー・虹・紅蓮華・炎なども演奏して頂きとても楽しかったです。最後の曲では、口笛のような音を出したり、高速でバイオリンを弾いていて凄かったです。演奏してくれたピアニストとバイオリニストの方々は25年間も続けていることを知って凄いなと感じました。私も頑張っていることを最後までやり続けたいです。

(高3・Aさん)



年末大掃除

あおぞらホーム 畔上裕吾

12月18日に愛育園では年末の大掃除がありました。普段掃除をしない場所から普段掃除をしている場所ではいつも以上に念入りに掃除をし、1年間の汚れを落としました。職員と子どもたちそれぞれ掃除分担を分けて行き、園の隅々まで掃除を行いました。掃除は最初に子どもたちの部屋から取り掛かり、各々部屋にある棚やタンスの整理を行い、その後は予め決められていた掃除分担に分かれてトイレ掃除、お風呂掃除、窓拭き掃除などを行い年末の大掃除となりました。掃除を行うことで、とても清々しい気持ちとなり子どもたちと共に気持ち新たに新年を迎えられそうです。

#### あおぞらホームだより



あおぞらホーム 大山豊彦

新年明けましておめでとうございます。12月もあっという間に過ぎ去り、2022年になりました。12月は、懇談会があり2学期の成績も出て、2学期の反省や学期に向けての目標を決めたりしました。またクリスマス会では楽しいひと時を過ごし、棒人間による「UFO」ダンスやまごころ職員によるタップミュージックがあり、子ども達も職員の普段見ない一面を見てとても笑っていました。特に石龍先生のなかやまキン二君の物まねは大いに受けており、子ども達もクリスマス会後は「パワー！！」と気合を入れる合言葉をひたすら言っており、とても面白かったんだなと思いました。また、クリスマスに向けて、イルミネーションをあおぞら職員総出で飾りましたが、今年もとても喜んでくれて本当に嬉しいです。

2021年は楽しい事や苦しい事、色々な事が子供達それぞれにあったと思いますが、しっかり締めくくって2022年を迎え、新しい1年をスタートしてほしいと思います。

#### まごころホームだより

12月にはクリスマスコンサートやクリスマス会があり子どもたちがとても楽しそうにしている様子が見られました。そんな12月もう過ぎ去りあっという間に1月になりました。

先月頃から、急にたくさん雪の降る日などもあり「雪合戦できるかな?」「もっと積もったらソリ遊びができるよ!」と期待に胸を膨らませている子がいます。コロナウイルスも段々と落ち着いてきているので子どもたちと様々な所に遊びに行けたらいいなと思い、子どもたちが冬を感じられて楽しめる遊びは何だろう?子どもたちはどんなことをして遊びたいのだろう?とそればかり考えてしまいます。

本格的に寒くなってきており、体調も崩しやすい季節ですが風邪に負けない子どもたちに職員も負けないくらい元気に明るく子どもたちと過ごせたらいいなと思います。

2021年も終わり新たに2022年が始まりました。今年も子どもたちにとって過ごしやすく成長できる1年になるよう職員一同で支えていきたいと思っています。



まごころホーム 中村茉莉歌

#### 調理室だより

調理員 川澄保美

年の瀬もせまり、慌ただしく毎日が駆け足で過ぎていこうとしています。この一年、子供達も大きな怪我も病気もなく元気で過ごしてきました。

- 12月4日 初代園長先生 御命日メニュー  
さつまいもおこわ、天ぷら、わかめと豆腐の味噌汁、白菜の切り漬
  - 12月5日 K君の誕生日メニュー  
醤油ラーメン、鶏の唐揚げ、マセドアンサラダ、スペシャルパフェ
  - 12月6日 Aさんの誕生日メニュー  
トマト鍋、スイートサラダ、マシュマロパフェ
  - 12月12日 クリスマスクッキー作り
  - 12月24日 クリスマス特別メニュー  
ミートドリア、オニオンスープ、ローストチキン(中高生、職員)  
手羽元の甘辛煮(幼児、小学生)、ポテトサラダ、フルーツの盛り合わせ
- 来年も良い年になる様においしい食事作りに励みたいと思います。